

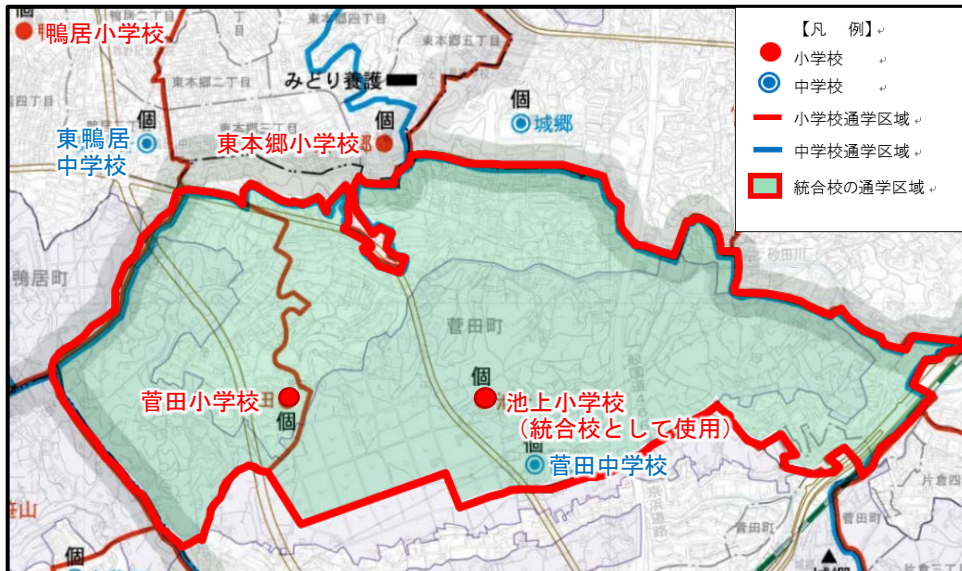
(様式2)

公共事業事前評価調書

事業概要	事業名	【教育－1】学校施設の建替事業（池上小学校）																										
	場所 (所在地)	神奈川県菅田町 1393 番地																										
	事業目的	池上小学校は菅田小学校と学校統合を実施することや施設が古く老朽化していること、またより良い教育環境を整備するため、学校施設の建替えを実施します。																										
	事業内容	<p>菅田小学校の小規模校対策及び池上小学校の老朽化対策として、両校を統合し、池上小学校現敷地内に新校舎棟を整備します。</p> <p>工事期間中は現菅田小学校の校舎等を活用しますが、現在の保有教室では対応できないため、一部改修します。</p> <p>【現在の施設状況】(平成 30 年4月時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>建設年度</td> <td colspan="2">昭和 39 年(1964 年)</td> </tr> <tr> <td>最古の棟の築年数</td> <td colspan="2">53 年</td> </tr> <tr> <td>屋内運動場築年数</td> <td colspan="2">47 年</td> </tr> <tr> <td>平均築年数</td> <td colspan="2">45.6 年</td> </tr> </table>			建設年度	昭和 39 年(1964 年)		最古の棟の築年数	53 年		屋内運動場築年数	47 年		平均築年数	45.6 年													
		建設年度	昭和 39 年(1964 年)																									
		最古の棟の築年数	53 年																									
		屋内運動場築年数	47 年																									
		平均築年数	45.6 年																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th colspan="2">数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通教室</td> <td colspan="2">12 教室</td> </tr> <tr> <td>個別支援教室</td> <td colspan="2">3 教室</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td colspan="2">2 教室</td> </tr> <tr> <td>音楽室や理科室等の特別教室</td> <td colspan="2">6 教室</td> </tr> <tr> <td colspan="3">その他職員室等の管理諸室・体育施設等</td> </tr> <tr> <td>面積(整備水準)の小計</td> <td colspan="2">約 3,600 m²</td> </tr> <tr> <td>総面積(廊下等の共用部込み)</td> <td colspan="2">約 6,400 m²</td> </tr> </tbody> </table>			種別	数量		普通教室	12 教室		個別支援教室	3 教室		多目的室	2 教室		音楽室や理科室等の特別教室	6 教室		その他職員室等の管理諸室・体育施設等			面積(整備水準)の小計	約 3,600 m ²		総面積(廊下等の共用部込み)	約 6,400 m ²	
		種別	数量																									
普通教室		12 教室																										
個別支援教室		3 教室																										
多目的室		2 教室																										
音楽室や理科室等の特別教室	6 教室																											
その他職員室等の管理諸室・体育施設等																												
面積(整備水準)の小計	約 3,600 m ²																											
総面積(廊下等の共用部込み)	約 6,400 m ²																											
<p>【主な改修の履歴】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>年度</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校舎等耐震改修</td> <td>平成 16 年度</td> <td>約 6,177 万円</td> </tr> <tr> <td>屋上防水工事</td> <td>昭和 62 年度、平成 14 年度</td> <td>約 594 万円 (昭和 62 年度のみ)</td> </tr> </tbody> </table>			内容	年度	事業費	校舎等耐震改修	平成 16 年度	約 6,177 万円	屋上防水工事	昭和 62 年度、平成 14 年度	約 594 万円 (昭和 62 年度のみ)																	
内容	年度	事業費																										
校舎等耐震改修	平成 16 年度	約 6,177 万円																										
屋上防水工事	昭和 62 年度、平成 14 年度	約 594 万円 (昭和 62 年度のみ)																										
<p>【新規整備内容(予定)】</p> <p>敷地面積 :約 9,155 m²</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th colspan="2">数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通教室</td> <td colspan="2">15 教室</td> </tr> <tr> <td>個別支援教室</td> <td colspan="2">3 教室</td> </tr> <tr> <td>特別支援教室</td> <td colspan="2">1 教室</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td colspan="2">4 教室</td> </tr> <tr> <td>音楽室や理科室等の特別教室</td> <td colspan="2">7 教室</td> </tr> </tbody> </table>			種別	数量		普通教室	15 教室		個別支援教室	3 教室		特別支援教室	1 教室		多目的室	4 教室		音楽室や理科室等の特別教室	7 教室									
種別	数量																											
普通教室	15 教室																											
個別支援教室	3 教室																											
特別支援教室	1 教室																											
多目的室	4 教室																											
音楽室や理科室等の特別教室	7 教室																											

その他職員室等の管理諸室・体育施設等	
面積(整備水準)の小計	約 4,600 m ²
総面積(廊下等の共用部込み)	約 7,200 m ²

【位置図】



事業スケジュール

R元～R3:基本設計・実施設計、菅田小既存校舎改修、既存校舎解体工事
R4～R6:既存校舎解体工事、新築工事
R6:供用開始
※今後、変更になる場合があります。

総事業費

約 31.9 億円(うち補助約 4.7 億円)
※今後の精査により、変更になる場合があります。

項目	金額(税込)	内訳
設計費	約 1.3 億円	—
工事費	約 25.8 億円	建替工事費約 25.3 億円、改修費約 0.5 億円
その他	約 2.9 億円	校庭整備工事約 2.2 億円、工事監理約 0.7 億円
解体費	約 1.9 億円	—

※建替工事(解体費除く)の平米単価は 30.8 万円(税抜)で試算しました。
(本市の H29～30 新增築工事实績を基に算出)

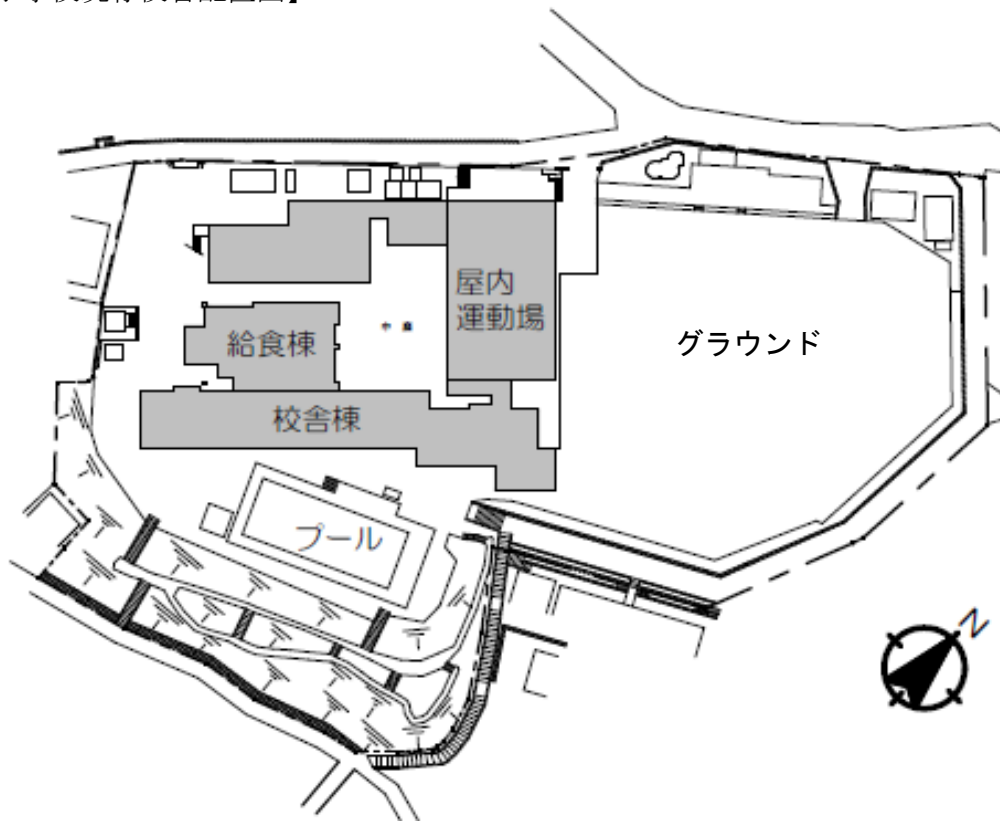
※建替工事費

30.8 万円(税抜)×約 7,200m²×1.1=約 24.4 億円(税込)
屋上プール整備による加算 約 0.9 億円
約 24.4 億円+約 0.9 億円=約 25.3 億円

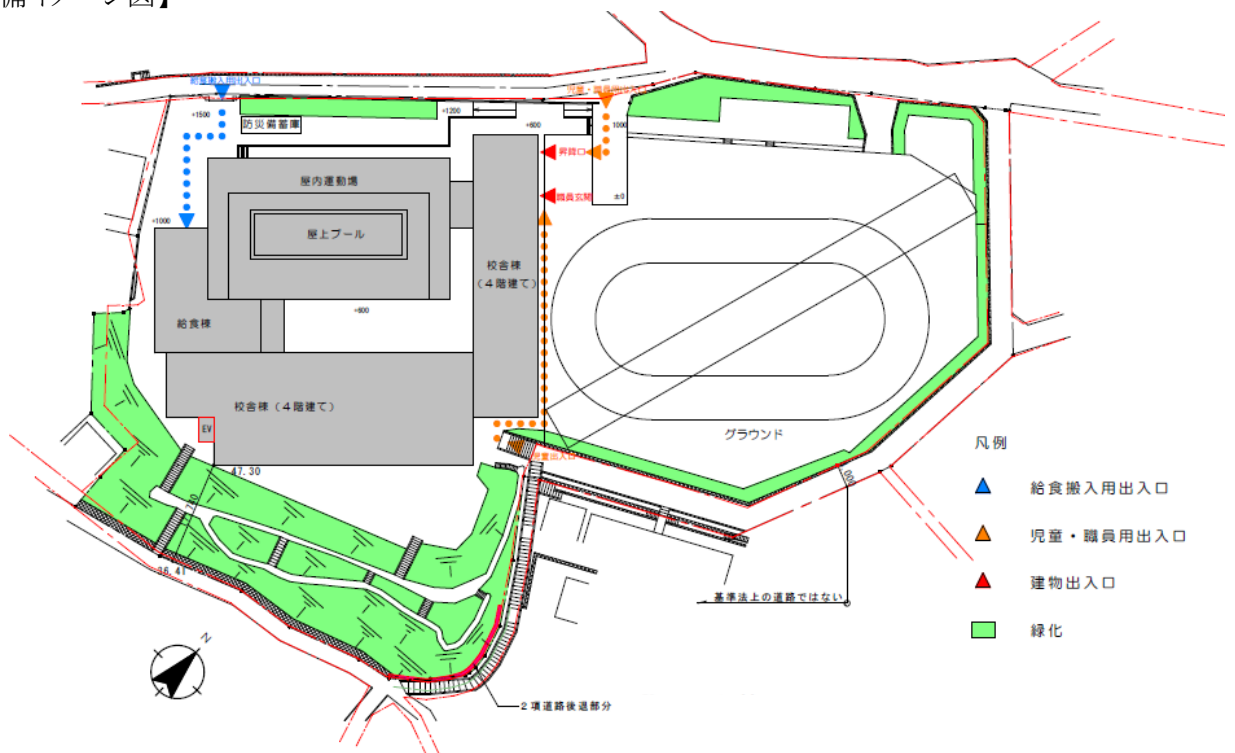
事業の 必要性	<p>① 必要性</p> <p>当該地区においては近い将来児童数の減少が見込まれています。教育委員会事務局内で開催された建替対象校選定会議において、菅田小学校との学校統合を伴うこと、最古の棟の古さが50年を超えており施設も老朽化していることから、建替対象校として選定しました。</p> <p>なお、本市の定める整備水準に基づく内容で整備を進めますが、当該校では個別支援学級が現況でも3学級あるため、3教室分を整備します。(整備水準上は2学級)</p> <p>・児童数・学級数推計値(一般学級のみ)</p> <table border="1" data-bbox="453 577 1501 884"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">菅田の丘小 (統合校)</td> <td>児童数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>523</td> <td>465</td> <td>452</td> <td>438</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>17</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">池上小学校</td> <td>児童数</td> <td>339</td> <td>318</td> <td>310</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">菅田小学校</td> <td>児童数</td> <td>247</td> <td>229</td> <td>209</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 上位計画における位置付け</p> <p>(横浜市中期4か年計画2018～2021 政策26:子どもたちの豊かな学びを育むための魅力ある学校づくり 主な施策(事業)1:計画的な学校施設の建替え)</p> <p>「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針」に基づき、各対象校の建替えが最善の形で進められるよう、建替えの実施に必要な基本構想や設計を進め、工事に着手します。</p> <p>(第3期横浜市教育振興基本計画2018-2022 柱9:安全・安心な環境 施策2:学校施設の計画的な建替えの推進 主な取組:①学校施設の計画的な建替え)</p> <p>学校施設の建替えの実施に向けて、国費の導入に必要な調査等を実施します。また、新しい学習内容を柔軟に取り入れられるように配慮しながら、長期的な視野を持ち、学校関係者や地域の方の意見を踏まえて、建替えを進めます。</p> <p>③ 適地性</p> <p>学校統合に伴う統合校の使用校舎及び用地については、学校関係者や地域の代表者から構成される「池上小学校・菅田小学校通学区域と学校規模の適正化等検討部会」の意見を踏まえ、池上小学校を使用することとなったため、現池上小学校敷地での整備としました。</p>			H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	菅田の丘小 (統合校)	児童数				523	465	452	438	学級数				17	16	15	15	池上小学校	児童数	339	318	310					学級数	12	12	12					菅田小学校	児童数	247	229	209					学級数	12	9	8				
			H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6																																																				
菅田の丘小 (統合校)	児童数				523	465	452	438																																																					
	学級数				17	16	15	15																																																					
池上小学校	児童数	339	318	310																																																									
	学級数	12	12	12																																																									
菅田小学校	児童数	247	229	209																																																									
	学級数	12	9	8																																																									
事業の 効果 (費用便益分析 等)	<p>① 定性的事項について</p> <p>学校統合を実施するにあたり工事期間中は現菅田小学校の校舎等を活用することにより、工事期間中においても仮設校舎の使用に伴う不便はなく教育環境を確保することができます。</p> <p>本事業の実施により、適切な施設整備やグラウンド面積を拡大することとなり、児童の安全・安心及びより良い教育環境を確保することができます。</p> <p>② コスト削減の取組みについて</p> <p>建替工事について、現菅田小学校の校舎等を活用し仮設校舎を設置しないことにより、池上小学校で児童が居ながら工事することと比べ、事業費が削減されます。</p>																																																												

環境への配慮	太陽光発電設備等やLEDの導入、内装等の木質化等を行い、環境に配慮します。
地域の状況等	<p>学校関係者、地域の代表者による「建替えに向けた検討会」を設置し、ご意見をいただきながら基本構想を策定しました。また、保護者向け学校説明会を実施しました。</p> <p>【建替えに向けた検討会】 第1回:平成30年12月7日(金) 第2回:平成31年1月18日(金) 第3回:平成31年2月7日(木)</p> <p>【学校説明会】 平成31年2月17日(日)、22日(金)</p>
事業手法	<p>公共発注方式 (本市として公共工事を進める上では、「横浜市中心小企業振興基本条例」の趣旨に照らし、市内中小企業者の参加機会の拡大を図ることが要請されており、PFI方式等を採用する場合には、市内中小企業者の参加の適切な確保が課題となっていますが、十日市場小学校などの事例の検証を進め、将来に向けて検討してまいります。)</p>
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙1 校舎配置図 ・別紙2 現行の施設と新しい学校の整備水準の比較について ・横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針(平成29年5月) <p>【本編】・【概要版】</p>
担当部署	教育委員会事務局 施設部 教育施設課 (TEL 671-3531)

【池上小学校既存校舎配置図】



【整備イメージ図】



現行の施設と新しい学校の整備水準の比較について

種別	室名	整備水準(小学校16CR)		整備前		整備後		増減	
		CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (63㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)
教室	1 普通教室	学級数		12.0	756.0	15.0	960.0	3.0	204.0
	2 個別支援教室	2.0	128.0	3.0	189.0	3.0	192.0	0.0	3.0
	3 特別支援教室	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
特別教室	4 理科教室	2.0	128.0	2.0	126.0	2.0	128.0	0.0	2.0
	5 音楽教室	2.0	128.0	2.0	126.0	2.0	128.0	0.0	2.0
	6 家庭科教室	2.0	128.0	2.0	126.0	2.0	128.0	0.0	2.0
	7 図画工作教室	2.0	128.0	2.0	126.0	2.0	128.0	0.0	2.0
	8 図書室	2.0	128.0	2.0	126.0	2.0	128.0	0.0	2.0
	9 コンピューター教室	1.0	64.0	1.0	63.0	1.0	64.0	0.0	1.0
10 教育相談室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0	
多目的室	11 多目的室(水廻り学習等)	2.0	128.0			2.0	128.0	2.0	128.0
	12 多目的室(集会・発表等)	2.0	128.0			2.0	128.0	2.0	128.0
	13 多目的室(少人数指導)	2.0	128.0	1.0	63.0	2.0	128.0	1.0	65.0
	14 多目的室(用途指定なし)	2.0	128.0	2.0	126.0	2.0	128.0	0.0	2.0
管理諸室	15 校長室	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5
	16 職員室	2.0	128.0	2.0	126.0	2.0	128.0	0.0	2.0
	17 事務室	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5
	18 保健室	1.0	64.0	1.0	63.0	1.0	64.0	0.0	1.0
	19 保健相談室	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5
	20 放送・スタジオ室	0.5	32.0	1.0	63.0	0.5	32.0	-0.5	-31.0
	21 会議室	1.0	64.0	1.0	63.0	1.0	64.0	0.0	1.0
	22 印刷室	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5
	23 職員更衣室	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5
	24 技術員室・湯沸室	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5
	25 和室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0
	26 職員・来校者用玄関	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5
	27 教材教具室	1.5	96.0	1.0	63.0	1.5	96.0	0.5	33.0
	28 変電室・教材教具室	1.0	64.0	0.5	31.5	1.0	64.0	0.5	32.5
29 倉庫	0.5	32.0	0.5	31.5	0.5	32.0	0.0	0.5	
30 資料室・耐火書庫	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0	
31 PTA会議室	0.5	32.0	1.0	63.0	0.5	32.0	-0.5	-31.0	
32 地域交流室	0.5	32.0	1.0	63.0	0.5	32.0	-0.5	-31.0	
その他	33 児童更衣室	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
	34 昇降口	1.5	96.0	1.5	94.5	1.5	96.0	0.0	1.5
	35 キッズ	1.0	64.0	1.0	63.0	1.0	64.0	0.0	1.0
	36 給食室		350.0		362.0		350.0		-12.0
	37 EV		1基		0基		1基		1基
	38 屋内運動場(アリーナ面積)		720.0		461.6		720.0		258.4
	39 プール		適宜		適宜		適宜		適宜
	40 共用部(トイレ・廊下・階段等)		適宜		適宜		適宜		適宜
				約3,600		約4,600		約1,000	

※整備水準は「学習指導要領」や「学校施設整備指針」を参考に、横浜市の整備水準を作成し、教育長による方針決裁(教教施第117号、H25.4.17)で決定。

- …整備前から増加
- ▲ …整備前から減少
- ★ …整備水準から増加


参考 共用部込みの面積

校舎棟	5,858	校舎棟	6,100
体育館	527	体育館	1,091
合計	6,385	合計	7,191

(様式 2)

公共事業事前評価調書

事業概要	事業名	【教育－２】学校施設の建替事業（榎が丘小学校）		
	場所 (所在地)	青葉区榎が丘 29 番地		
	事業目的	榎が丘小学校は特殊な形状・配置の学校施設で教育環境に課題があり、改修による改善が見込めないことや、施設が古く老朽化しているため、学校施設の建替えを実施します。		
	事業内容	榎が丘小学校の老朽化対策として、現敷地内に新校舎棟を整備します。		
		【現在の施設状況】(平成 30 年4月時点)		
		建設年度	昭和 48 年(1973 年)	
		最古の棟の築年数	44 年	
		屋内運動場築年数	41 年	
		平均築年数	42.5 年	
		種別		数量
普通教室		19 教室		
個別支援教室		2 教室		
多目的室		2 教室		
音楽室や理科室等の特別教室		6 教室		
その他職員室等の管理諸室・体育施設等				
面積(整備水準)の小計		約 3,700 m ²		
総面積(廊下等の共用部込み)		約 6,000 m ²		
【主な改修の履歴】				
内容	年度	事業費		
校舎等耐震改修	平成 9,19 年度	約 1,491 万円(9 年度)		
		約 5,021 万円(19 年度)		
屋上防水工事	平成 24 年度	約 1,155 万円		
【新規整備内容(予定)】 敷地面積:約 12,950 m ²				
種別		数量		
普通教室		19 教室		
個別支援教室		2 教室		
特別支援教室		1 教室		
多目的室		4 教室		
音楽室や理科室等の特別教室		7 教室		
その他職員室等の管理諸室、体育施設等				
面積(整備水準)の小計		約 4,900 m ²		
総面積(廊下等の共用部込み)		約 7,600 m ²		

		<p>【位置図】</p> 															
<p>事業スケジュール</p>		<p>R元～R3:基本設計・実施設計 R3～R9:新築工事、既存校舎解体工事等 R5:一部供用開始 R9:全面供用開始 ※今後、変更になる可能性があります。</p>															
<p>総事業費</p>		<p>約 34.3 億円(うち補助約 5.5 億円) ※今後の精査により、変更が生じる場合があります。</p> <table border="1" data-bbox="544 1189 1481 1518"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額(税込)</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計費</td> <td>約 1.3 億円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>約 26.0 億円</td> <td>建替工事費約 25.8 億円、改修費約 0.15 億円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>約 2.9 億円</td> <td>校庭整備工事約 2.2 億円、工事監理約 0.7 億円</td> </tr> <tr> <td>解体費</td> <td>約 4.1 億円</td> <td>既存杭撤去費約 1.7 億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※建替工事(解体費除く)の平米単価は 30.8 万円(税抜)で試算しました。 (本市の H29～30 新增築工事实績を基に算出) ※建替工事費 30.8 万円(税抜)×約 7,600m²×1.1=約 25.7 億円(税込) プール整備による加算 約 0.1 億円 約 25.7 億円+約 0.1 億円=約 25.8 億円</p>	項目	金額(税込)	内訳	設計費	約 1.3 億円	—	工事費	約 26.0 億円	建替工事費約 25.8 億円、改修費約 0.15 億円	その他	約 2.9 億円	校庭整備工事約 2.2 億円、工事監理約 0.7 億円	解体費	約 4.1 億円	既存杭撤去費約 1.7 億円
項目	金額(税込)	内訳															
設計費	約 1.3 億円	—															
工事費	約 26.0 億円	建替工事費約 25.8 億円、改修費約 0.15 億円															
その他	約 2.9 億円	校庭整備工事約 2.2 億円、工事監理約 0.7 億円															
解体費	約 4.1 億円	既存杭撤去費約 1.7 億円															
<p>事業の必要性</p>		<p>① 必要性 バッテリー/クラスター型の教室配置のため、廊下にそって教室が並んでおらず、他学級との交流や教員間の連携が行いづらいことや、校舎内の移動効率が悪く校内の見回りに長時間かかるなど機能面で課題があり、施設も老朽化しているため、教育委員会事務局内で開催された建替対象校選定会議において、榎が丘小学校を建替対象校として選定しました。</p>															

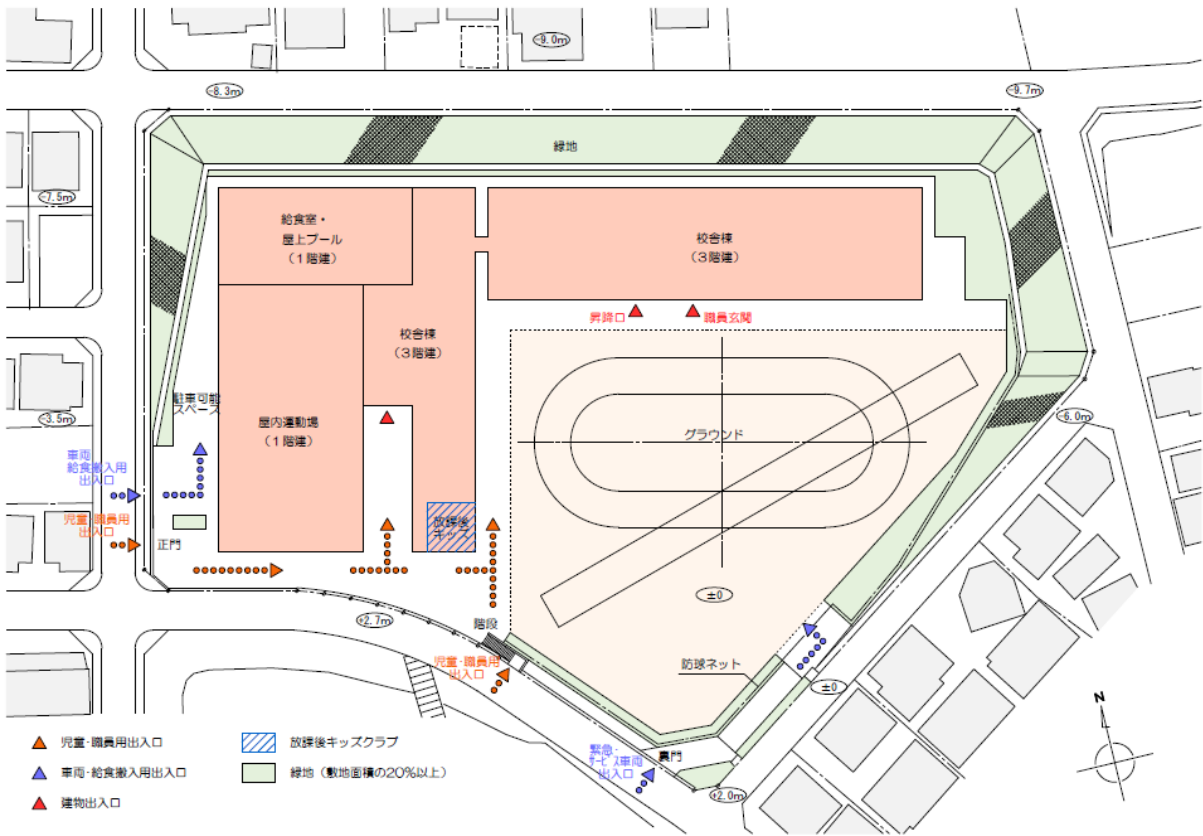
	<p>・児童数・学級数推計値(一般学級のみ)</p> <table border="1" data-bbox="513 208 1485 353"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">榎が丘小</td> <td>児童数</td> <td>630</td> <td>636</td> <td>638</td> <td>636</td> <td>632</td> <td>621</td> <td>633</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>②上位計画における位置付け</p> <p>(横浜市中期4か年計画2018～2021 政策26:子どもたちの豊かな学びを育むための魅力ある学校づくり 主な施策(事業)1:計画的な学校施設の建替え)</p> <p>「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針」に基づき、各対象校の建替えが最善の形で進められるよう、建替えの実施に必要な基本構想や設計を進め、工事に着手します。</p> <p>(第3期横浜市教育振興基本計画2018-2022 柱9:安全・安心な環境 施策2:学校施設の計画的な建替えの推進 主な取組:①学校施設の計画的な建替え)</p> <p>学校施設の建替えの実施に向けて、国費の導入に必要な調査等を実施します。また、新しい学習内容を柔軟に取り入れられるように配慮しながら、長期的な視野を持ち、学校関係者や地域の方の意見を踏まえて、建替えを進めます。</p> <p>③適地性</p> <p>榎が丘小学校以外の敷地で、小学校の整備に必要な面積を確保できる市有地が近隣にないため、現敷地での整備としました。</p>			H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	榎が丘小	児童数	630	636	638	636	632	621	633	学級数	19	19	20	21	20	19	19
		H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6																			
榎が丘小	児童数	630	636	638	636	632	621	633																			
	学級数	19	19	20	21	20	19	19																			
<p>事業の効果 (費用便益分析等)</p>	<p>① 定性的事項について</p> <p>本事業の実施により、適切な施設整備やグラウンド面積を拡大することとなり、児童の安全・安心及びより良い教育環境を確保することができます。</p> <p>② コスト縮減の取組みについて</p> <p>仮設校舎を設置しないプランを検討・提案し、学校関係者、地域の代表者による検討会でもその方向性について了解を得ています。</p> <p>また、解体工事については、グラウンド側に新校舎を設置するため、杭の撤去は原則最小限とします。</p>																										
<p>環境への配慮</p>	<p>太陽光発電設備等やLEDの導入、内装等の木質化等を行い、環境に配慮します。</p>																										
<p>地域の状況等</p>	<p>学校関係者、地域の代表者による検討会を設置し、ご意見をいただきながら基本構想を策定しました。</p> <p>【検討会】</p> <p>第1回:平成 30 年 11 月 6 日(火)</p> <p>第2回:平成 30 年 12 月 19 日(水)</p> <p>第3回:平成 31 年 1 月 29 日(火)</p>																										

事業手法	<p>公共発注方式</p> <p>(本市として公共工事を進める上では、「横浜市中心企業振興基本条例」の趣旨に照らし、市内中小企業者の参加機会の拡大を図ることが要請されており、PFI 方式等を採用する場合には、市内中小企業者の参加の適切な確保が課題となっていますが、十日市場小学校などの事例の検証を進め、将来に向けて検討してまいります。)</p>
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙1 校舎配置図 ・別紙2 現行の施設と新しい学校の整備水準の比較について ・横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針（平成29年5月） 【本編】・【概要版】
担当部署	<p>教育委員会事務局 施設部 教育施設課 (TEL 045-671-3531)</p>

【榎が丘小学校既存校舎配置図】



【整備イメージ図】



※プールは給食室の上であり、屋上プールとなっています。

現行の施設と新しい学校の整備水準の比較について

種別	室名	整備水準(小学校19CR)		整備前		整備後		増減	
		CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (60㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)
教室	1 普通教室	学級数		19.0	1,140.0	19.0	1,216.0	0.0	76.0
	2 個別支援教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	3 特別支援教室	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
特別教室	4 理科教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	5 音楽教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	6 家庭科教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	7 図画工作教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	8 図書室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	9 コンピューター教室	1.0	64.0	1.0	60.0	1.0	64.0	0.0	4.0
	10 教育相談室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0
多目的室	11 多目的室(水廻り学習等)	2.0	128.0			2.0	128.0	2.0	128.0
	12 多目的室(集会・発表等)	2.0	128.0	1.0	60.0	2.0	128.0	1.0	68.0
	13 多目的室(少人数指導)	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	14 多目的室(用途指定なし)	3.0	192.0			3.0	192.0	3.0	192.0
管理諸室	15 校長室	0.5	32.0	0.5	32.0	0.5	32.0	0.0	0.0
	16 職員室	2.0	128.0	1.9	113.0	2.0	128.0	0.1	15.0
	17 事務室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0
	18 保健室	1.0	64.0	1.0	60.0	1.0	64.0	0.0	4.0
	19 保健相談室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0
	20 放送・スタジオ室	0.5	32.0	0.6	34.0	0.5	32.0	-0.1	-2.0
	21 会議室	1.0	64.0	0.5	29.0	1.0	64.0	0.5	35.0
	22 印刷室	0.5	32.0	0.3	16.0	0.5	32.0	0.2	16.0
	23 職員更衣室	0.5	32.0	0.6	36.0	0.5	32.0	-0.1	-4.0
	24 技術員室・湯沸室	0.5	32.0	0.6	38.0	0.5	32.0	-0.1	-6.0
	25 和室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0
	26 職員・来校者用玄関	0.5	32.0	0.7	43.0	0.5	32.0	-0.2	-11.0
	27 教材教具室	1.5	96.0	0.7	44.0	1.5	96.0	0.8	52.0
	28 変電室・教材教具室	1.0	64.0	別棟	18.0	1.0	64.0	0.7	46.0
29 倉庫	0.5	32.0	0.1	5.0	0.5	32.0	0.4	27.0	
30 資料室・耐火書庫	0.5	32.0	0.3	17.0	0.5	32.0	0.2	15.0	
31 PTA会議室	0.5	32.0	1.0	60.0	0.5	32.0	-0.5	-28.0	
32 地域交流室	0.5	32.0	1.0	60.0	0.5	32.0	-0.5	-28.0	
その他	33 児童更衣室	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
	34 昇降口	2.0	128.0	4.6	273.0	2.0	128.0	-2.6	-145.0
	35 キッズ	1.0	64.0	1.0	60.0	1.0	64.0	0.0	4.0
	36 給食室		350.0		236.0		350.0		114.0
	37 EV		1基		1基		1基		0基
	38 屋内運動場(アリーナ面積)		720.0		410.0		720.0		310.0
	39 プール		適宜		適宜		適宜	0.0	適宜
	40 共用部(トイレ・廊下・階段等)		適宜		適宜		適宜	0.0	適宜
				約3,700		約4,900		約1,200	

※整備水準は「学習指導要領」や「学校施設整備指針」を参考に、横浜市の整備水準を作成し、教育長による方針決裁(教教施第117号、H25.4.17)で決定。

- ... 整備前から増加
▲ ...整備前から減少

参考 共用部込みの面積

	整備前		整備後
校舎棟	5,417	校舎棟	6,495
体育館	630	体育館	1,090
合計	6,047	合計	7,585

公共事業事前評価調書

事業概要	事業名	【教育－3】学校施設の建替（及びコミュニティハウス複合整備）事業（勝田小学校）																																	
	場所 (所在地)	都筑区勝田町 266 番地																																	
	事業目的	<p>勝田小学校は特殊な形状・配置の学校施設で教育環境に課題があり、改修による改善が見込めないことや、施設が古く老朽化しているため、学校施設の建替えを実施します。また、現在コミュニティハウス（学校施設活用型^{※1}）が設置されていますが、建替え後はコミュニティハウス（条例設置型^{※2}）との複合施設とします。</p> <p>※1 学校の余裕教室を有効活用するもので、教育委員会が所管し、業務委託で運営するもの。 ※2 条例の設置により、市民局が所管し指定管理者が運営するもの。</p>																																	
	事業内容	<p>勝田小学校の老朽化対策として、現敷地内に新校舎棟を整備します。また、コミュニティハウス(条例設置型)を整備し、学校施設との複合施設を整備します。</p> <p>【現在の施設状況】(平成 30 年4月時点)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>建設年度</td> <td>昭和 44 年(1969 年)</td> </tr> <tr> <td>最古の棟の築年数</td> <td>48 年</td> </tr> <tr> <td>屋内運動場築年数</td> <td>44 年</td> </tr> <tr> <td>平均築年数</td> <td>44.7 年</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通教室</td> <td>20 教室</td> </tr> <tr> <td>個別支援教室</td> <td>3 教室</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>音楽室や理科室等の特別教室</td> <td>5 教室</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他職員室等の管理諸室・体育施設等</td> </tr> <tr> <td>面積(整備水準)の小計</td> <td>約 3,400 m²</td> </tr> <tr> <td>総面積(廊下等の共用部込み)</td> <td>約 5,900 m²</td> </tr> </tbody> </table> <p>【主な改修の履歴】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>年度</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">校舎等耐震改修</td> <td>平成 7,8,18 年度</td> <td>約 3,450 万円(7年度) 約 7,277 万円(8 年度) 約 4,956 万円(18 年度)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">屋上防水工事等</td> <td>平成 15,22,24 年度</td> <td>約 500 万円(15 年度) 約 1,235 万円(22 年度) 約 1,134 万円(24 年度)</td> </tr> </tbody> </table>		建設年度	昭和 44 年(1969 年)	最古の棟の築年数	48 年	屋内運動場築年数	44 年	平均築年数	44.7 年	種別	数量	普通教室	20 教室	個別支援教室	3 教室	多目的室	—	音楽室や理科室等の特別教室	5 教室	その他職員室等の管理諸室・体育施設等		面積(整備水準)の小計	約 3,400 m ²	総面積(廊下等の共用部込み)	約 5,900 m ²	内容	年度	事業費	校舎等耐震改修	平成 7,8,18 年度	約 3,450 万円(7年度) 約 7,277 万円(8 年度) 約 4,956 万円(18 年度)	屋上防水工事等	平成 15,22,24 年度
建設年度	昭和 44 年(1969 年)																																		
最古の棟の築年数	48 年																																		
屋内運動場築年数	44 年																																		
平均築年数	44.7 年																																		
種別	数量																																		
普通教室	20 教室																																		
個別支援教室	3 教室																																		
多目的室	—																																		
音楽室や理科室等の特別教室	5 教室																																		
その他職員室等の管理諸室・体育施設等																																			
面積(整備水準)の小計	約 3,400 m ²																																		
総面積(廊下等の共用部込み)	約 5,900 m ²																																		
内容	年度	事業費																																	
校舎等耐震改修	平成 7,8,18 年度	約 3,450 万円(7年度) 約 7,277 万円(8 年度) 約 4,956 万円(18 年度)																																	
	屋上防水工事等	平成 15,22,24 年度	約 500 万円(15 年度) 約 1,235 万円(22 年度) 約 1,134 万円(24 年度)																																

【新規整備内容(予定)】 敷地面積:約 12,844 m²

種別	数量
普通教室	22 教室
個別支援教室	3 教室
特別支援教室	1 教室
多目的室	4 教室
音楽室や理科室等の特別教室	7 教室
その他職員室等の管理諸室・体育施設等	
コミュニティハウス	約 300 m ²
面積(整備水準)の小計	約 5,000 m ²
総面積(廊下等の共用部込み)	約 7,760 m ²

【位置図】



事業
スケジュール

R元～R3:基本設計・実施設計
R3～R7:既存校舎解体工事、新築工事等
R5:校舎供用開始
R7:全面供用開始
※今後、変更になる可能性があります。

総事業費

約 32.7 億円(うち補助約 5.3 億円)
※今後の精査により、変更が生じる場合があります。

項目	金額(税込)	内訳
設計費	約 1.3 億円	—
工事費	約 26.3 億円	改修費なし
その他	約 2.9 億円	校庭整備工事約 2.2 億円、工事監理約 0.7 億円
解体費	約 2.2 億円	既存杭撤去費なし

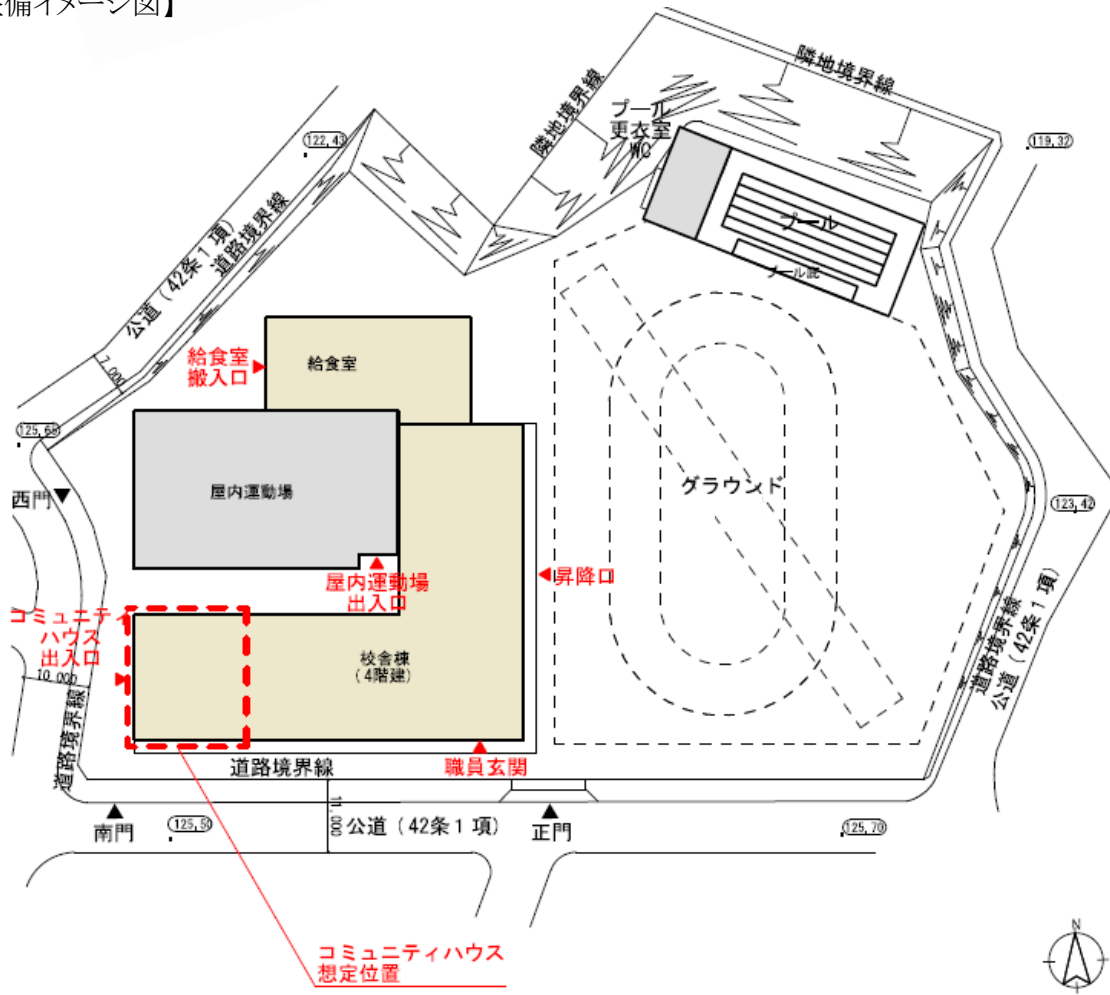
		<p>※建替工事(解体費除く)の平米単価は 30.8 万円(税抜)で試算しました。 (本市の H29～30 新增築工事实績を基に算出)</p> <p>※工事費(建替工事費) 30.8 万円(税抜)×約 7,760m²×1.1=約 26.3 億円(税込)</p>																										
事業の 必要性		<p>① 必要性</p> <p>バッテリー/クラスター型の教室配置のため、廊下にそって教室が並んでおらず、他学級との交流や教員間の連携が行いづらいことや、校舎内の移動効率が悪く校内の見回りに長時間かかるなど機能面で課題があり、施設も老朽化しているため、教育委員会事務局内で開催された建替対象校選定会議において、勝田小学校を建替対象校として選定しました。</p> <p>本市の定める整備水準に基づく内容で整備を進めますが、当該校では個別支援学級が現況でも3学級あるため、3教室分を整備します。(整備水準上は2学級)</p> <p>・児童数・学級数推計値(一般学級のみ)</p> <table border="1" data-bbox="512 813 1484 958"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">勝田小</td> <td>児童数</td> <td>713</td> <td>728</td> <td>718</td> <td>727</td> <td>728</td> <td>695</td> <td>654</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>②上位計画における位置付け</p> <p>(横浜市中期4か年計画2018～2021 政策26:子どもたちの豊かな学びを育むための魅力ある学校づくり 主な施策(事業)1:計画的な学校施設の建替え)</p> <p>「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針」に基づき、各対象校の建替えが最善の形で進められるよう、建替えの実施に必要な基本構想や設計を進め、工事に着手します。</p> <p>(第3期横浜市教育振興基本計画2018-2022 柱9:安全・安心な環境 施策2:学校施設の計画的な建替えの推進 主な取組:①学校施設の計画的な建替え)</p> <p>学校施設の建替えの実施に向けて、国費の導入に必要な調査等を実施します。また、新しい学習内容を柔軟に取り入れられるように配慮しながら、長期的な視野を持ち、学校関係者や地域の方の意見を踏まえて、建替えを進めます。</p> <p>③適地性</p> <p>勝田小学校以外の敷地で、小学校の整備に必要な面積を確保できる市有地が近隣にないため、現敷地での整備としました。</p>			H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	勝田小	児童数	713	728	718	727	728	695	654	学級数	21	20	21	22	22	22	20
		H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6																				
勝田小	児童数	713	728	718	727	728	695	654																				
	学級数	21	20	21	22	22	22	20																				
事業の効果 (費用便益分析等)		<p>① 定性的事項について</p> <p>本事業の実施により、適切な施設整備やグラウンド面積を拡大することとなり、児童の安全・安心及びより良い教育環境を確保することができます。</p> <p>現在、余裕教室を有効活用する学校施設活用型として整備されているコミュニティハウスを、条例設置型として複合整備します。当該中学校区において地域の自主的な活用や相互の交流を継続させることができます。</p>																										

	<p>② コスト削減の取組みについて</p> <p>仮設校舎を設置しないプランを検討・提案し、学校関係者、地域の代表者による検討会でもその方向性について了解を得ています。</p> <p>学校とコミュニティハウスの複合化に伴い、共用部分を設けることによって、整備面積の削減を図ります。(整備削減面積:約 100 m²)</p>
環境への配慮	太陽光発電設備等やLEDの導入、内装等の木質化等を行い、環境に配慮します。
地域の状況等	<p>学校関係者、地域の代表者による検討会を設置し、ご意見をいただきながら基本構想を策定しました。</p> <p>【検討会】</p> <p>第1回:平成 30 年 11 月 7 日(水)</p> <p>第2回:平成 30 年12 月 11 日(火)</p> <p>第3回:平成 31 年 1 月 24 日(木)</p>
事業手法	<p>公共発注方式</p> <p>(本市として公共工事を進める上では、「横浜市中小企業振興基本条例」の趣旨に照らし、市内中小企業者の参加機会の拡大を図ることが要請されており、PFI 方式等を採用する場合には、市内中小企業者の参加の適切な確保が課題となっていますが、十日市場小学校などの事例の検証を進め、将来に向けて検討してまいります。)</p>
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙 1 校舎配置図 ・別紙 2 現行の施設と新しい学校の整備水準の比較について ・横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針(平成 29 年 5 月) <p>【本編】・【概要版】</p>
担当部署	<p>教育委員会事務局 施設部 教育施設課(Tel 045-671-3531)</p> <p>市民局 区政支援部 地域施設課(Tel 045-671-2086)</p>

【勝田小学校既存校舎配置図】



【整備イメージ図】



現行の施設と新しい学校の整備水準の比較について

種別	室名	整備水準(小学校22CR)		整備前		整備後		増減	
		CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (60㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)
教室	1 普通教室	学級数		20.0	1,200.0	22.0	1,408.0	2.0	208.0
	2 個別支援教室	2.0	128.0	2.6	156.0	3.0	192.0	0.4	36.0
	3 特別支援教室	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
特別教室	4 理科教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	5 音楽教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	6 家庭科教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	7 図画工作教室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	8 図書室	2.0	128.0	1.0	60.0	2.0	128.0	1.0	68.0
	9 コンピューター教室	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
多目的室	10 教育相談室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0
	11 多目的室(水廻り学習等)	2.0	128.0			2.0	128.0	2.0	128.0
	12 多目的室(集会・発表等)	2.0	128.0			2.0	128.0	2.0	128.0
	13 多目的室(少人数指導)	2.0	128.0			2.0	128.0	2.0	128.0
管理諸室	14 多目的室(用途指定なし)	3.0	192.0			3.0	192.0	3.0	192.0
	15 校長室	0.5	32.0	0.9	53.0	0.5	32.0	-0.4	-21.0
	16 職員室	2.0	128.0	2.0	120.0	2.0	128.0	0.0	8.0
	17 事務室	0.5	32.0	0.4	26.0	0.5	32.0	0.1	6.0
	18 保健室	1.0	64.0	1.0	60.0	1.0	64.0	0.0	4.0
	19 保健相談室	0.5	32.0	0.3	20.0	0.5	32.0	0.2	12.0
	20 放送・スタジオ室	0.5	32.0	1.0	60.0	0.5	32.0	-0.5	-28.0
	21 会議室	1.0	64.0	1.0	60.0	0.0	0.0	-1.0	-60.0
	22 印刷室	0.5	32.0	0.2	10.0	0.5	32.0	0.3	22.0
	23 職員更衣室	0.5	32.0	0.8	45.0	0.5	32.0	-0.3	-13.0
	24 技術員室・湯沸室	0.5	32.0	0.6	35.0	0.5	32.0	-0.1	-3.0
	25 和室	0.5	32.0			0.0	0.0	0.0	0.0
	26 職員・来校者用玄関	0.5	32.0	0.5	30.0	0.5	32.0	0.0	2.0
	27 教材教具室	1.5	96.0			1.5	96.0	1.5	96.0
	28 変電室・教材教具室	1.0	64.0	別棟	18.0	1.0	64.0	0.7	46.0
	29 倉庫	0.5	32.0	別棟	6.0	0.5	32.0	0.4	26.0
	30 資料室・耐火書庫	0.5	32.0	0.5	29.0	0.5	32.0	0.0	3.0
31 PTA会議室	0.5	32.0	1.0	60.0	0.5	32.0	-0.5	-28.0	
32 地域交流室	0.5	32.0			0.5	32.0	0.5	32.0	
その他	33 児童更衣室	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
	34 昇降口	2.0	128.0	1.5	88.0	2.0	128.0	0.5	40.0
	35 キッズ	1.0	64.0			1.0	64.0	1.0	64.0
	36 給食室		350.0		250.0		350.0		100.0
	37 EV		1基		0基		1基		1基
	38 屋内運動場(アリーナ面積)		720.0		480.0		720.0		240.0
	39 プール		適宜		適宜		適宜		適宜
	40 共用部(トイレ・廊下・階段等)		適宜		適宜		適宜		適宜
				約3,400		約5,000		約1,700	

※整備水準は「学習指導要領」や「学校施設整備指針」を参考に、横浜市の整備水準を作成し、教育長による方針決裁(教教施第117号、H25.4.17)で決定。

- …整備前から増加
- ▲ …整備前から減少
- ★ …整備水準から増加

参考 共用部込みの面積

整備前		整備後	
校舎棟	5,284	校舎棟	6,670
体育館	586	体育館	1,090
合計	5,870	合計	7,760